

### (3) 海面漁業免許状況

(平成23年4月1日)

漁業権の内容となる漁業種類		筑前 海区	有明 海区	豊前 海区	計	備 考
共同 漁業 権	第1種共同漁業権	21	3	3	27	貝類、藻類等、定着性水産動植物を目的とする漁業 網漁具を移動しないよう敷設して営む漁業 築いそ漁業
	第2種共同漁業権	21	3	3	27	
	第3種共同漁業権	10	—	—	10	
	計	31	3	3	37	
区画 漁業 権	のりひび建養殖業	—	13	—	13	支柱を建て、のり網を敷設して営むのり養殖業 支柱または浮流しでのり網を敷設して営むのり養殖業 ロープにワカメの種付けをして営む養殖業 網いけすを使用して営む養殖業 いかだからアワビを入れたかごを垂下して営む養殖業 支柱にカキを付着させ営む養殖業 いかだからカキ採苗器を垂下して営む養殖業 いかだからヒオウギを入れたかごを垂下して営む養殖業 いかだからアカガイを入れたかごを垂下して営む養殖業 「かき養殖業」と「あかがい養殖業」を同じ区画内で営む養殖業 「かき養殖業」と「わかめ養殖業」を同じ区画内で営む養殖業 フトモスクを種付けした網を敷設して営む養殖業 いかだからアコヤガイを入れたかごを垂下して営む養殖業 真珠母貝として育成したアコヤガイに核を入れ真珠を生産する養殖業
	のり養殖業	6	48	9	63	
	わかめ養殖業	17	—	—	17	
	小割式魚類養殖業	5	—	—	5	
	小割式あわび養殖業	1	—	—	1	
	かきひび建養殖業	—	9	—	9	
	かき養殖業	9	—	21	30	
	ひおうぎ養殖業	1	—	—	1	
	あかがい養殖業	1	—	—	1	
	かき・あかがい養殖業	—	—	—	—	
	わかめ・かき養殖業	2	—	2	4	
	ふともずく養殖業	1	—	—	1	
真珠母貝養殖業	5	—	—	5		
真珠養殖業	1	—	—	1		
第2種	がざみ養殖業	—	—	—	—	金網等で囲った施設内で営む養殖業
第3種	あさり養殖業	—	5	—	5	地まき式養殖業 地まき式養殖業 地まき式養殖業
	かき養殖業	—	8	—	8	
	はまぐり養殖業	—	—	—	—	
計		49	83	32	164	

(資料:漁業管理課)

### (4) 海面漁業許可状況

(平成23年1月1日)

漁業の 名称	小型機船底びき網		まき網		ごち網			機船船びき網			かご										
	手繰 第2種	手繰 第3種	中型		もじやこまき網	1 そうごち網	2 そうごち網	え そごち網	房丈網	さ より浮びき網	1 そうあみ浮びき網	し ばえび浮びき網	う なぎ船びき網	と びうお船びき網	も じやこ船びき網	い かかご	ふ ぐかご	雑 魚かご	あ なごかご	ぬ たうなぎかご	
漁業 種類	えびこき網	自家用餌科びき網	けた網	なまこけた網																	あじさばまき網
	152	27	32		8	2	4		132	72	9	14	82	5			166	48	71	5	10
	筑前																				
有明	118	47	110						61				11	47	66						4
豊前																					

漁業の 名称	さし網											その他															
	雑魚一重流しさし網	とびうお流しさし網	きす流しさし網	さわら流しさし網	さより流しさし網	まながつお流しさし網	えび三重流しさし網	すずき流しさし網	なるどびえい流しさし網	ぼら囲さし網	ぶり囲さし網	雑魚囲さし網	さより囲さし網	固定式さし網	くらげ建網	潜水器	浮敷網	集魚灯利用すくい網	地びき網	建干網	延なわ	空釣縄	小型いかつり	たこつぼ	げんしき網	その他の漁業	
筑前			170	11						62	26	38	11	373		36	13	32	9					104	67		3
有明	49					101	34							200	2	43						8			29		1
豊前			15	10	72			13	53					422		1		3		1	19	1					

(資料:漁業管理課)

### (5) 海区漁業調整委員会の種類

範囲	委員会		
県内	福岡県連合海区漁業調整委員会		
	筑前海区 漁業調整委員会	有明海区 漁業調整委員会	豊前海区 漁業調整委員会
隣県 (連合海区)	響灘連合海区漁業調整委員会 筑肥連合海区漁業調整委員会	福岡佐賀有明海 連合海区漁業調整委員会	周防灘三県 連合海区漁業調整委員会
広域	日本海・九州西 広域漁業調整委員会		瀬戸内海 広域漁業調整委員会

(資料: 漁業管理課)

### (6) 海区漁業調整委員会開催回数及び審議内容

内容	海区・年度			筑前委員会			有明委員会			豊前委員会			連合委員会		
	20	21	22	20	21	22	20	21	22	20	21	22	20	21	22
委員会開催回数	12	11	11	11	9	10	12	9	10	9	10	8			
公聴会開催回数	1		1	1	1										
協議会等開催回数										1	1	1			
審議内容	委員会指示	5	7	10	6	5	6	1	3	4	2	3	1		
	漁業権	3	1	4	10	7		4	1			1			
	漁業許可	14	13	13	2	3	3	5	2	1	1	4	2		
	漁業調整	3	3	4											
	漁業調整規則														
	対県漁業調整	8	8	10	6	1	4	2	1	6	10	7	7		
	漁業取締														
	資源管理	1	10	11		1	1	1	2	4	1	1	1		
	土砂採取	6	4	5											
	その他	23	10	15	16	10	16	22	23	12	15	3	7		

(資料: 漁業管理課)

この表は完全に塗りつぶされています。

種類	シラスウナギ	稚アユ	オイカワ	その他	計
13	32	2	1	30	65
14	35	2	1	42	80
15	33	2	1	35	71
16	33	2	1	34	70
17	33	2	1	46	82
18	33	2	1	52	88
19	32	2	1	44	79
20	32	2	1	41	76
21	30	2	1	46	79
22	27	2	1	45	75

(資料: 水産振興課)

### (8) 内水面漁場管理委員会開催回数及び審議内容

年度	20	21	22
内容			

(9) 内水面種苗放流実績（22年度）

(単位：千尾)

魚種	放流数量			放流場所
	漁協	県	合計	
アユ	受精卵 3,000 万粒 668	270	受精卵 3,000 万粒 938	矢部川、筑後川、小石原川、佐田川、八木山川、今川、祓川、岩岳川
ウナギ	37	7	44	矢部川、筑後川、小石原川、佐田川、今川、祓川
フナ	40	11	51	筑後川、小石原川、佐田川、岩岳川、花宗池等
ヤマメ	33	58	91	矢部川、小石原川、佐田川、今川、祓川、岩岳川
オイカワ	産卵床 21 箇所 771		産卵床 21 箇所 771	矢部川、筑後川
ウグイ	産卵床 7 箇所		産卵床 7 箇所	矢部川
ワカサギ	受精卵 2,200 万粒	受精卵 1,200 万粒	受精卵 3,400 万粒	日向神ダム、江川ダム、寺内ダム、油木ダム、花宗池
モクズガニ	43	47	90	矢部川、筑後川、小石原川、佐田川、今川、祓川
テナガエビ	145	107	252	筑後川、矢部川
スッポン	1		1	矢部川、今川、祓川
エツ	119 受精卵 23 万粒	受精卵 10,000 万粒	119 受精卵 10,023 万粒	筑後川

(資料：水産振興課)

(10) 内水面漁業権数の推移

種類 年度	第1種共同 漁業権	第5種共同 漁業権	第1種区画 漁業権	第2種区画 漁業権	計
13	4	9	4	101	118
14	4	9	4	77	94
15	5	9	4	79	97
16	5	9	4	80	98
17	5	9	4	80	98
18	5	9	4	80	98
19	5	9	3	55	72
20	5	8	3	55	71
21	5	8	3	55	71
22	5	8	3	55	71

(資料：水産振興課)

(11) 内水面採捕許可件数の推移

種類 年度	えつ流刺網	う飼	しろうおやな	計
13	204	3	4	211
14	202	3	4	209
15	212	3	4	219
16	230	3	4	237
17	230	3	5	238
18	228	3	5	236
19	228	3	5	236
20	226	3	5	234
21	222	3	5	230
22	220	3	5	228

(資料：水産振興課)

### 3 経営感覚のある人づくりと組織の強化

#### (1) 新規漁業就業者数及び漁業離職者数の推移

区分 年度	新規漁業就業者数			
	筑前海区	有明海区	豊前海区	県計
13	25	11	16	52
14	18	4	7	29
15	29	17	9	55
16	33	20	26	79
17	33	23	15	71
18	37	7	4	48
19	25	18	3	46
20	37	9	6	52
21	45	30	4	79
22	27	40	4	71

区分 年度	漁業離職者数			
	筑前海区	有明海区	豊前海区	県計
13	41	93	15	149
14	46	47	40	133
15	41	73	34	148
16	42	80	24	146
17	58	66	38	162
18	95	83	82	260
19	72	117	31	220
20	59	130	61	250
21	65	54	21	140
22	74	97	29	200

(資料:水産振興課)

#### (2) 新規漁業就業者数の内訳推移

区分		年度				
		18	19	20	21	22
筑前海	新規学卒者	5	3	4	9	2
	Uターン	12	2	4	10	9
	Iターン	6	2	7	11	3
	地元からの転職	7	5	19	7	7
	その他	7	13	3	8	6
	小計	37	25	37	45	27
有明海	新規学卒者	1	1	0	4	4
	Uターン	1	1	1	1	3
	Iターン	0	0	0	0	1
	地元からの転職	1	1	6	14	11
	その他	4	15	2	11	21
	小計	7	18	9	30	40
豊前海	新規学卒者	1	0	0	0	0
	Uターン	0	0	0	0	0
	Iターン	0	0	1	3	0
	地元からの転職	0	1	2	1	4
	その他	3	2	3	0	0
	小計	4	3	6	4	4
県合計	新規学卒者	7	4	4	13	6
	Uターン	13	3	5	11	12
	Iターン	6	2	8	14	4
	地元からの転職	8	7	27	22	30
	その他	14	30	8	19	19
	総計	48	46	52	79	71

(資料:水産振興課)

#### (3) 資金用途別融通実績

項 目		22年度実績	
		件数	融通額
漁業近代化資金	漁船関連資金	32件	245,580千円
	養殖用施設資金	45件	377,870千円
	漁具その他施設資金	1件	1,770千円
	加工用施設資金	0件	0千円
	計	78件	625,220千円
改善沿岸漁業資金	青年漁業者等養成確保資金	3件	50,000千円
	経営等改善資金	1件	1,800千円
	計	4件	51,800千円

(資料:漁業管理課)

(4) 1組合あたりの正組合員数及び役職員数

区分	1組合あたり					
	正組合員数(人)		常勤役員数(人)		職員数(人)	
	平成20	21年	平成20	21年	平成20	21年
海区						
筑前	211	205	1.3	1.3	18.1	16.6
有明	104	100	0.5	0.5	3.8	3.7
豊前	95	94	0.1	0.1	2.9	3.1
県全体	130	127	0.6	0.6	7.4	7.0

(5) 1組合あたりの事業規模と事業利益段階での損失組合数(平成21年)

区分	購買供給高 (千円)	販売取扱高 (千円)	区分	事業利益段階での 損失組合数
筑前	247,341	917,046	筑前	10
有明	94,978	624,747	有明	9
豊前	17,003	64,612	豊前	6
県平均	119,297	596,234	県合計	25

(資料:漁業管理課)

(6) 1組合あたりの長期共済保有高の推移

(単位:億円)

	平成17	18	19	20	21年
筑前海区	38.4	33.9	40.8	40.6	39.8
有明海区	15.5	14.9	14.3	13.8	12.5
豊前海区	—	—	—	—	3.5
県平均	24.2	22.8	24.4	24.0	20.9
全国平均	29.6	33.3	29.6	39.3	—

(資料:漁業管理課、水産庁)

(7) 1組合あたりの購買供給高の推移

(単位:千万円)

	平成17	18	19	20	21年
筑前海区	17.9	21.8	28.3	32.7	24.7
有明海区	9.7	11.7	10.5	10.9	9.5
豊前海区	1.2	1.4	2.1	2.2	1.7
県平均	9.6	11.8	13.4	14.8	11.9
全国平均	15.8	20.0	22.0	25.6	—

(資料:漁業管理課、水産庁)

(8) 1組合あたりの販売取扱高の推移

(単位:億円)

	平成17	18	19	20	21年
筑前海区	7.7	8.2	10.1	10.9	9.2
有明海区	8.0	7.3	7.5	7.4	6.2

#### 4 都市と共生する漁村づくり

##### (1) 漁港漁村整備事業の推移

(単位:百万円)

年度 事業名	平成13	14	15	16	17	18	19	20	21	22年
漁港整備	4,604	4,397	4,301	4,635	4,623	3,654	2,736	2,955	3,888	1,324
漁村整備	1,118	1,516	1,061	786	435	261	364	163	346	194
海岸整備	485	380	267	120	120	122	147	81	142	170
合計	6,207	6,293	5,629	5,541	5,178	4,037	3,247	3,199	4,376	1,688

(資料:水産振興課)

##### (2) 漁港漁村海岸整備実績(22年度)

海区 事業名	筑前海区	有明海区	豊前海区
漁港整備	(県)小呂島・大島 (糸島市)野北 (福岡市)西浦・博多・玄界島・弘 (北九州市)馬島 (宗像市)地島・神湊・鐘崎	(県)沖端 (柳川市)両開・皿垣開・中島 (みやま市)江浦	(北九州市)曾根 (行橋市)蓑島・杵尾・稲童
漁村整備	(北九州市)脇田		
海岸	(宗像市)神湊		(行橋市)長井

※()内は事業主体

(資料:水産振興課)

## 5 漁業生産等

### (1) 22年漁業・養殖業生産（概数）

#### ① 漁業・養殖業生産の概要

項 目	単 位	平成22年	平成21年
漁 船 数	隻	6,454	6,603
漁業生産量	t	90,084	92,016
海面生産量	t	89,185	91,098
海面漁業	t	47,381	43,886
海面養殖業	t	41,804	47,212
板ノリ生産 <sup>*1</sup>	万枚	154,601	112,419
内水面生産量	t	899	918
内水面漁業	t	564	601
内水面養殖業	t	335	317

(資料:平成21年漁業・養殖業生産統計、第57次農林水産統計年報、漁業管理課・水産振興課資料)

\*1 H22は養殖年(平成22年7月～23年4月)で、H21は養殖年(平成21年7月～22年6月)で表示(水産振興課資料)

※統計数字の合計は総数処理の関係で各項目の計と合わないことがあります

#### ② 主な漁業種類別生産量

(単位:t)

漁業種類	平成22年	平成21年
中・小型まき網	5,940	4,526
船びき網	3,625	3,742
小型底びき網	1,887	2,038

#### ③ 主な魚種別生産量

(単位:t)

魚種	平成22年	平成21年
マアジ	6,105 (4)	5,617 (6)
サバ類	10,719 -	12,443 (10)
ブリ類	4,736 -	3,142 (6)
ヒラメ	226 -	216 (11)